



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月3日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社
コード番号 4559 URL <https://www.zeria.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長
四半期報告書提出予定日 2023年8月7日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3661-1039

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	18,304	12.3	2,970	0.2	3,355	12.8	2,915	12.1
2023年3月期第1四半期	16,305	20.3	2,977	137.8	2,974	42.9	2,601	84.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,622百万円 (19.6%) 2023年3月期第1四半期 3,262百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	66.14	
2023年3月期第1四半期	58.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	139,073	67,333	48.2	1,522.29
2023年3月期	135,034	65,680	48.5	1,484.79

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 67,103百万円 2023年3月期 65,449百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		18.00		22.00	40.00
2024年3月期					
2024年3月期(予想)		22.00		22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	3.8	5,500	6.7	5,500	6.1	4,500	12.5	102.09
通期	73,000	6.8	9,100	0.9	9,000	18.7	7,000	13.0	158.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	53,119,190 株	2023年3月期	53,119,190 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	9,038,982 株	2023年3月期	9,038,982 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	44,080,208 株	2023年3月期1Q	44,310,896 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
(1) 販売実績	10
(2) 主要製商品売上高 連結	11
(3) 新薬パイプラインの状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高は、183億4百万円（前年同四半期比12.3%増）となりました。一方、営業利益につきましては、販売促進費及び研究開発費や減価償却費などの経費の増加により29億70百万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。なお、経常利益以下につきましては、前期はスイスフラン高の急激な進行により為替差損を計上したものの、当期は為替差益を計上したことなどにより、経常利益33億55百万円（前年同四半期比12.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億15百万円（前年同四半期比12.1%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」につきましては、国内市場においては2023年4月に実施された薬価改定の影響などを受け苦戦いたしました。海外市場において1600mg製剤の伸長を背景にイギリスなどで好調に推移した結果、全体として売上は堅調に推移いたしました。クロストリジウム・ディフィシル感染治療剤「ディフィクリア」につきましては、海外市場において引き続き営業リソースを積極的に投入した結果、フランス、スペイン、イギリスなどの国で売上を大きく拡大いたしました。また、日本国内においても2023年4月にアステラス製薬株式会社から製造販売承認を承継し、販売を開始いたしました（国内販売名：「ダフクリア」）。一方、炎症性腸疾患（IBD）治療剤「エントコート」（国内販売名：「ゼンタコート」）につきましては、海外の一部の国で後発医薬品が上市された影響を受け苦戦いたしました。なお、「フェインジェクト」につきましては、産婦人科・消化器科領域を中心に市場構築に努めております。

これらの結果、当事業の売上高は、119億47百万円（前年同四半期比16.2%増）となりました。

②コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ群」につきましては、新型コロナウイルス感染症対策の行動規制緩和やそれに伴う人流の回復等により、医薬品ヘパリーゼ群・コンビニエンスストア向けヘパリーゼW群ともに売上が拡大いたしました。「コンドロイチン群」につきましても、積極的な広告宣伝投資などの効果もあり、売上は堅調に推移いたしました。また、2022年10月に発売した滋養強壮保健剤「ハイゼリー顆粒EX」につきましては、様々なメディアを駆使した認知度向上や拡販に努めております。

これらの結果、当事業の売上高は、63億17百万円（前年同四半期比5.5%増）となりました。

③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は38百万円（前年同四半期比6.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,390億73百万円となり、前連結会計年度末対比40億39百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が513億65百万円で、前連結会計年度末対比31億62百万円の増加、固定資産が877億8百万円で、前連結会計年度末対比8億77百万円の増加となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加6億65百万円、受取手形及び売掛金の増加15億67百万円、商品及び製品等の棚卸資産の増加7億75百万円であります。また、固定資産の増減の主なものは、投資その他の資産の増加6億68百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は717億40百万円となり、前連結会計年度末対比23億86百万円の増加となりました。その内訳は流動負債が524億42百万円で、前連結会計年度末対比52億83百万円の増加、固定負債が192億98百万円で、前連結会計年度末対比28億97百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、買掛金の増加9億89百万円、短期借入金の増加36億95百万円であります。固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少24億82百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は673億33百万円となり、前連結会計年度末対比16億52百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上29億15百万円、前期末配当の実施9億69百万円、その他有価証券評価差額金の増加6億25百万円、為替換算調整勘定の減少7億23百万円等によるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.3%低下し、48.2%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、ディフィクリアなどの海外売上高の伸長によって計画を上回る進捗となりました。第2四半期以降につきましても、売上高・利益ともに概ね計画通りに推移する見込みですが、エネルギー・原材料価格や為替動向が不透明なため、現時点では2023年5月11日に公表いたしました連結業績予想は変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,219,078	16,884,564
受取手形及び売掛金	17,512,925	19,079,936
商品及び製品	6,843,723	6,984,429
仕掛品	1,433,308	1,658,063
原材料及び貯蔵品	4,487,158	4,896,755
その他	1,800,930	1,948,938
貸倒引当金	△93,366	△86,818
流動資産合計	48,203,757	51,365,868
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,772,573	6,722,159
土地	12,359,997	12,468,684
その他（純額）	5,458,805	5,515,751
有形固定資産合計	24,591,375	24,706,595
無形固定資産		
のれん	5,299,798	5,162,251
販売権	28,157,670	28,350,058
その他	8,473,201	8,512,253
無形固定資産合計	41,930,669	42,024,563
投資その他の資産		
投資有価証券	6,849,304	7,613,306
退職給付に係る資産	12,927,173	12,842,744
その他	578,716	578,388
貸倒引当金	△46,460	△57,491
投資その他の資産合計	20,308,733	20,976,947
固定資産合計	86,830,779	87,708,106
資産合計	135,034,536	139,073,975
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,996,122	2,985,615
短期借入金	34,890,470	38,586,230
未払法人税等	749,106	1,173,990
賞与引当金	1,554,662	1,246,335
その他	7,967,956	8,450,122
流動負債合計	47,158,318	52,442,295
固定負債		
長期借入金	14,541,480	12,058,670
契約解除損失引当金	897,300	912,407
退職給付に係る負債	234,465	221,968
資産除去債務	56,031	56,083
その他	6,466,230	6,049,051
固定負債合計	22,195,507	19,298,180
負債合計	69,353,826	71,740,475

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	11,685,121
利益剰余金	53,462,589	55,408,244
自己株式	△18,264,989	△18,264,989
株主資本合計	53,476,120	55,421,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△314,469	311,317
為替換算調整勘定	8,015,623	7,292,065
退職給付に係る調整累計額	4,272,642	4,077,871
その他の包括利益累計額合計	11,973,796	11,681,253
非支配株主持分	230,793	230,469
純資産合計	65,680,710	67,333,499
負債純資産合計	135,034,536	139,073,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	16,305,183	18,304,531
売上原価	4,552,528	4,573,804
売上総利益	11,752,655	13,730,727
販売費及び一般管理費	8,775,525	10,760,562
営業利益	2,977,129	2,970,165
営業外収益		
受取利息	3,230	7,101
受取配当金	156,760	190,557
為替差益	—	164,481
その他	32,780	140,512
営業外収益合計	192,772	502,653
営業外費用		
支払利息	84,984	110,727
為替差損	103,018	—
その他	7,031	6,373
営業外費用合計	195,035	117,101
経常利益	2,974,866	3,355,717
特別利益		
固定資産売却益	251	—
特別利益合計	251	—
特別損失		
固定資産除却損	2,946	—
特別損失合計	2,946	—
税金等調整前四半期純利益	2,972,172	3,355,717
法人税等	367,525	441,923
四半期純利益	2,604,646	2,913,793
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,357	△1,626
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,601,289	2,915,420

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,604,646	2,913,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△412,566	625,787
為替換算調整勘定	1,085,507	△722,241
退職給付に係る調整額	△15,039	△194,771
その他の包括利益合計	657,901	△291,225
四半期包括利益	3,262,548	2,622,567
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,245,743	2,622,878
非支配株主に係る四半期包括利益	16,805	△310

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,280,864	5,988,085	16,268,949	36,233	16,305,183	—	16,305,183
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,816	58	2,875	109,515	112,390	△112,390	—
計	10,283,680	5,988,144	16,271,824	145,749	16,417,574	△112,390	16,305,183
セグメント利益	2,831,626	1,346,578	4,178,205	58,039	4,236,244	△1,259,114	2,977,129

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,259,114千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,947,965	6,317,994	18,265,960	38,571	18,304,531	—	18,304,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,085	58	3,143	188,488	191,631	△191,631	—
計	11,951,050	6,318,052	18,269,103	227,060	18,496,163	△191,631	18,304,531
セグメント利益	2,874,541	1,367,016	4,241,557	64,368	4,305,926	△1,335,761	2,970,165

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,335,761千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	11,947,965	16.2
コンシューマーヘルスケア事業	6,317,994	5.5
報告セグメント計	18,265,960	12.3
その他	38,571	6.5
合 計	18,304,531	12.3

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

(2) 主要製商品売上高 連結

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	増減(△)率(%)
1. 医療用医薬品事業	10,280,864	11,947,965	16.2
アサコール	4,831,949	5,189,868	7.4
ディフィクリア	1,514,971	3,238,281	113.8
エントコート	1,545,144	1,092,305	△29.3
アコファイド	773,877	770,702	△0.4
その他	1,614,920	1,656,807	2.6
2. コンシューマーヘルスケア事業	5,988,085	6,317,994	5.5
ヘパリーゼ群	2,336,600	2,557,467	9.5
コンドロイチン群	1,329,756	1,407,737	5.9
ウィズワン群	296,714	293,355	△1.1
その他	2,025,013	2,059,434	1.7
3. その他の事業	36,233	38,571	6.5
合 計	16,305,183	18,304,531	12.3

(3) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

(2023年8月3日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
申請準備中	ZG-801/ パチロマーソルビテクスカルシウム	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品
フェーズⅢ	Z-338/アコチアミド	ゼリア	小児機能性ディス ペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-802/アコチアミド	ゼリア	低活動膀胱	下部尿路機能改善作用	自社品
フェーズⅡ* (医師主導治験)	Z-338/アコチアミド	九州大学	食道胃接合部通過 障害	上部消化管運動改善作用	自社品

*: 日本医療研究開発機構 (AMED) の助成事業に採択

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
フェーズⅢ (欧州)	Z-338/アコチアミド	ゼリア	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品
承認 (メキシコ、ホンジュ ラス、ドミニカ共和国、 エクアドル、チリ)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
承認 (タイ)	Z-338/アコチアミド	Meiji Seikaファルマ	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (ベトナム)	Z-338/アコチアミド	Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品
申請中 (コロンビア、ペルー、 コスタリカ、グアテマ ラ、パナマ、ニカラグ ア、エルサルバドル)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (インドネシア)	Z-338/アコチアミド	Meiji Seikaファルマ	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)